

令和8年度長期滞在客等受入促進事業伴走支援プロジェクト

伴走支援プロジェクトの重要性と課題

- 観光消費額単価の向上を図るため、地域が一体となって取り組む、県内旅行の長期滞在化の促進及び高付加価値化につながる新たなコンテンツの創出並びに新たな旅行スタイル（リトリート、ペットツーリズム等）の需要を喚起する取組が必要である
- 群馬県観光振興計画（令和6年3月）において、心と身体を癒やす長期滞在型観光の一大拠点「リトリートの聖地」実現を目指し、3つの柱（基本戦略）の1つに「**国内外から選ばれるコンテンツの創出**」を掲げる

地域支援
の実施

財政支援

地域の関係者が一体となって行う「国内外から選ばれるコンテンツの創出」に係る取組に対し、「長期滞在客等受入促進事業補助金」による財政支援を行う

伴走支援

「長期滞在客等受入促進事業補助金」を活用中又は活用予定の事業主体に対し、専門的な知見を有するアドバイザー（※）による伴走支援を実施し、より効果的な事業実施を後押しする

※アドバイザー・・・事業者の応募書類を基に、県が指定する者

伴走支援プロジェクト概要

応募主体	採択事業者	主な伴走支援内容	派遣に係る経費
市町村、登録DMO、観光協会、商工会議所、商工会、共同事業体（協議会、実行委員会、コンソーシアム等）など	5事業者程度 ※採択数が上限に達し次第、募集を終了する（募集開始予定：5月） ※応募主体が異なる同地域・同内容と見なされる応募は、1団体のみを採択候補とする ※以下は対象外とする ・R6及びR7伴走支援を実施済みの計画（同様と認められる計画を含む）への伴走支援	①アドバイザーの派遣（※） ②アドバイザーによる助言、提案 ③アドバイザーへの相談 ※1実施主体に対し5回程度を想定（現地4回、オンライン1回） ※派遣回数は、伴走支援の状況に応じて変更する可能性がある（要相談）	県負担（全額） ※応募主体による負担なし

伴走支援実施スケジュール

